

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

AGC、いつも世界の大事な一部。先を見据え、独自の素材・ソリューションで、世界中の人々の暮らしを支える

ROE
5%以上ROE
8%超

② 中長期の経営戦略

1. 事業ポートフォリオ改革

市況変動に強く、資産効率・成長性・炭素効率の高い事業構造へ転換。コア事業と戦略事業の両利きで変革加速

2. ROCE改善

営業利益向上と営業資産適正化で全社ROCE10%以上を目指す。特に資産規模大の事業の収益性向上に注力

3. 事業別成長戦略

エレクトロニクス・インテグレイテッドケミカルズは高収益継続。オートモーティブはROCE15%、ディスプレイはROCE10%を目指す

4. 研究開発投資強化

生産・基盤技術革新、次世代新製品、新事業創出の三軸で最先端・高付加価値領域に投資。半導体関連を一層強化

③ 対処すべき課題

① 低採算事業の改善

- ・ エッセンシャルケミカルズ東南アジア事業の価格低迷対策と域内販売比率拡大
- ・ ライフサイエンス事業の動物細胞受注獲得強化と2027年黒字化実現

② エレクトロニクス市場適応

- ・ オプトエレクトロニクスの高機能化への移行実行
- ・ EUV露光用フォトマスクブランクスの成長軌道回帰と先端分野開発

③ グローバル需要対応

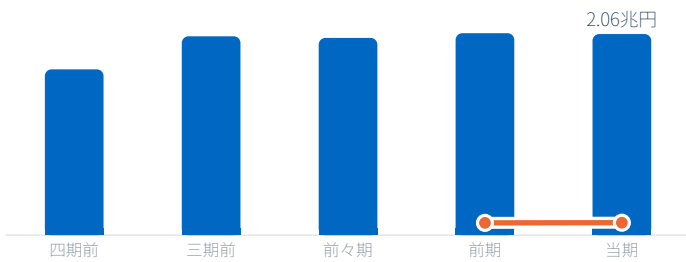
- ・ 中国・欧州景気低迷への対応と需給改善の継続監視
- ・ 東南アジア年平均約4%の需要拡大への供給体制整備

面接で使えるポイント

- ・ パーパス『AGC、いつも世界の大事な一部』の実現に向け、無機素材・有機素材・機能設計を融合したソリューション提供が強み
- ・ 2018年から毎年2,000億円超の設備投資で化学品やライフサイエンスの生産能力を拡大し、2026年以降の効率化へ転換
- ・ 半導体前工程のEUV露光用フォトマスクブランクスから後工程パッケージング関連まで…

証券コード 5201

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2.06兆円営業利益率
6.2%財務健康度
44点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 63.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
905万円

ガラス・土石製品内 4位/47社

平均年齢
43.4歳

ガラス・土石製品内 23位/47社

平均勤続
17.0年

ガラス・土石製品内 18位/47社

女性管理職
6.2%

ガラス・土石製品内 12位/39社

男性育休
83.6%

ガラス・土石製品内 15位/38社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: A G C 株式会社 化学品事業 フッ素・スペシリティ分野 紹

